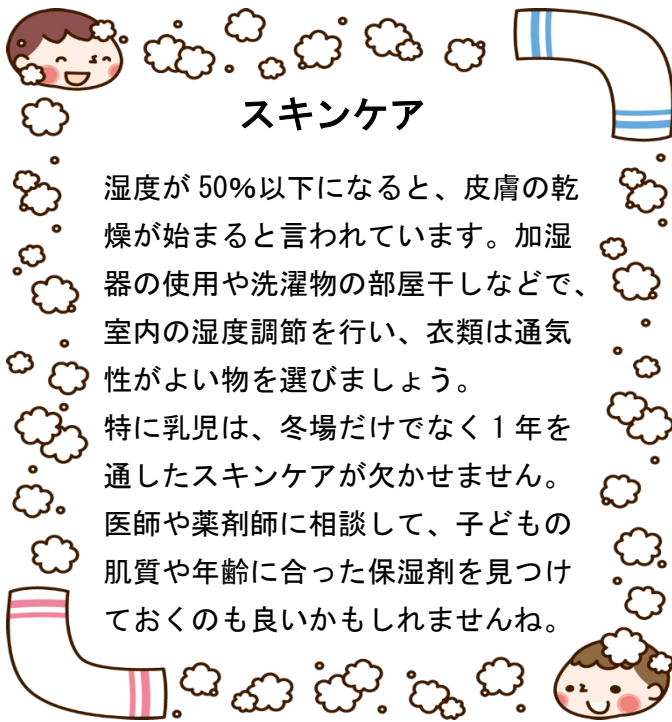




# ほけんだより 12月号

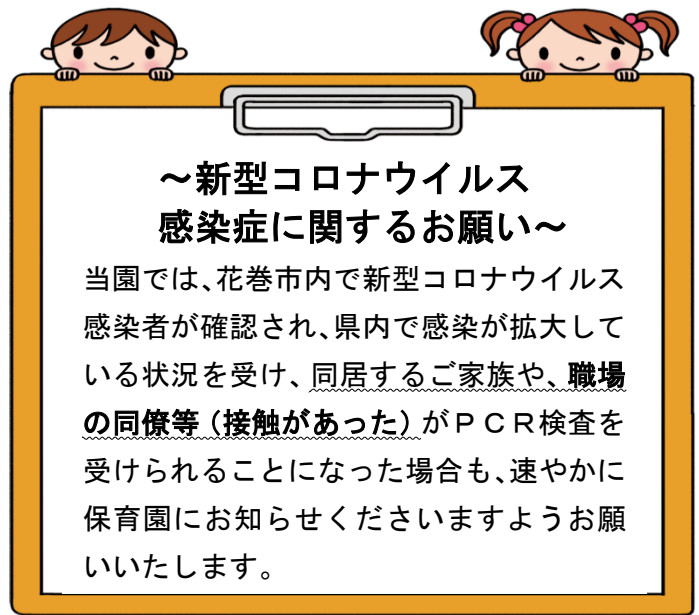
早いもので、今年もあと1ヶ月となりました。例年、冬にはインフルエンザ、ノロウイルスなどの感染症が流行します。今冬はそこに新型コロナウイルス感染症も加わります。園ではこまめな手洗い・うがいを呼びかけ、感染症予防をしています。ご家庭でも、引き続きお子さまの体調管理に十分な配慮をお願いいたします。



## スキンケア

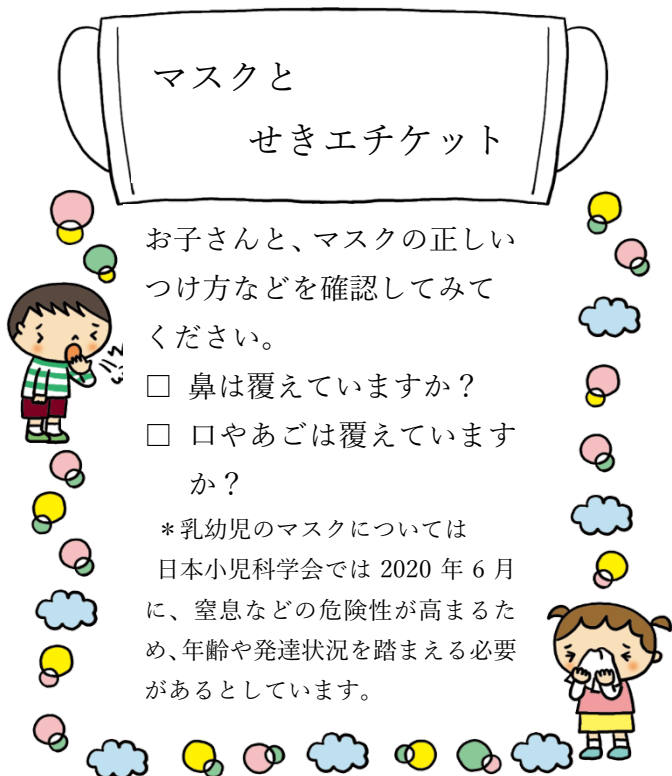
湿度が50%以下になると、皮膚の乾燥が始まると言われています。加湿器の使用や洗濯物の部屋干しなどで、室内の湿度調節を行い、衣類は通気性がよい物を選びましょう。

特に乳児は、冬場だけでなく1年を通じたスキンケアが欠かせません。医師や薬剤師に相談して、子どもの肌質や年齢に合った保湿剤を見つけしておくのも良いかもしれませんね。



## ～新型コロナウイルス感染症に関するお願い～

当園では、花巻市内で新型コロナウイルス感染者が確認され、県内で感染が拡大している状況を受け、同居するご家族や、職場の同僚等（接触があった）がPCR検査を受けられることになった場合も、速やかに保育園にお知らせくださいますようお願いいたします。



## マスクとせきエチケット

お子さんと、マスクの正しいつけ方などを確認してみてください。

- 鼻は覆えていますか？
- 口やあごは覆えていますか？

\*乳幼児のマスクについては  
日本小児科学会では2020年6月に、窒息などの危険性が高まるため、年齢や発達状況を踏まえる必要があるとしています。

## 冬に気をつけたい感染症

<h3>インフルエンザ</h3> <p>&lt;症状&gt; 突然の高熱、倦怠感、関節痛、筋肉痛など全身症状、咽頭痛、せき、鼻水など</p> <p>&lt;注意すること&gt; 発症した場合は、発症後5日を経過し、かつ解熱後3日経過するまで登園停止になります。</p>	<h3>溶連菌感染症</h3> <p>&lt;症状&gt; 発熱やのどの痛み、咽頭炎、扁桃炎を起こします。舌がいちごのように腫れ、全身に細かく赤い発疹が出る場合があります。また、腎炎などを併発することがあります。</p> <p>&lt;注意すること&gt; 処方された抗菌薬を決められた期間服用します。</p>
<h3>RSウイルス</h3> <p>&lt;症状&gt; 呼吸器の感染症で、2歳以上は軽い咳や鼻水程度しか見られません。</p> <p>&lt;注意すること&gt; 生後6か月未満の乳児が感染すると、重症な呼吸症状を生じ、入院が必要となる場合も少なくありません。</p>	<h3>感染性胃腸炎</h3> <p>&lt;症状&gt; おもな症状は嘔吐と下痢です。冬に多く見られる胃腸炎は、ウイルス性のものがほとんどです。感染力が強く、ウイルスの数が少量でも感染します。</p> <p>&lt;注意すること&gt; 感染力が強いので、手洗いや嘔吐物の処理を迅速かつ適切に行います。</p>